

2010-11-16

素晴らしきミュージアムショップの世界 商品番号38

テーマ: [素晴らしきミュージアムショップの世界](#)

なぜ、このようなものを買ってしまったのかー

遡ること、一週間。

先日紹介した東京都現代美術館で開催中の“[オランダのアート&デザイン新言語](#)”。
そちらの展覧会に出展されていたマルティン・エンゲルブレクトのプロダクトが、
東京都現代美術館のミュージアムショップで、実際にいくつか売られていました。
そのうちの 하나가、150円と何ともお手頃な価格で販売されているではないですか!

“これは、お得な買い物♪”とばかりに、すぐさま購入。
こちらです↓



袋を開けると中に入っていたのは
白い厚手のティッシュのようなものが10枚ほど。
一つ広げてみましょう。



ティッシュよりはやや厚く、
ちょっとやさっとの水漬では破れそうにない耐久度。

一体、これが何かと言いますと、
隣人の涙を拭うハンカチなのだそうです。
このコミュニケーション不足が叫ばれる現代、
泣いている隣人のために、このハンカチでそっと拭ってあげる。
何て素敵なことなのでしょう!

さあ、隣人よ、いつでも泣きなさい!!

…が、そうそう、隣人が泣くわけもなく。
仮に泣いたところで、わざわざ隣の部屋に乗り込んだら通報されるかもしれないのが現代です。

なぜ、このようなものを買ってしまったのか。
自分のアホらしさに、涙が出てきました。



隣人よ。
僕のために、涙を拭いに来てはくれないか。

ランキングに協力して頂けると、嬉しさと泣きます。